

要旨

東日本大震災の復興状況を把握するために、月次で都道府県別のGDPを作成した。内閣府の地域別総合支出指数（RDEI）は、都道府県別に消費、設備投資、住宅投資、公共投資を推計している。これに政府最終消費支出、純輸出・純移出の推計値を加えて作成した。

東日本大震災の被災3県の月次GDPに関し、震災がなかった場合のGDPの動きを推計し、震災の間接被害を推計した。生産の減少は短期間で終わり、直接被害を復旧するための復興需要が大きく増加した状態が続いていることがわかった。